



2013年1月9日

各 位

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 高橋 秀明
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問合せ先 ビジネスサポート本部
人事総務部門総務部長
木暮 正一
(TEL. 03-6381-1050)

工業用ゴム事業の再編について (会社分割(簡易吸収分割・略式吸収分割)による連結子会社からの事業承継)

日立電線株式会社(以下、「当社」)は、2012年5月7日付「工業用ゴム事業の再編について」において公表した工業用ゴム事業の再編の一環として、当社100%出資の連結子会社である東北ゴム株式会社(以下、「東北ゴム」)の工業用ゴム製品の開発・設計業務を会社分割(簡易吸収分割・略式吸収分割、以下、「本会社分割」)により承継することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本会社分割は、当社及び当社100%出資の連結子会社を当事者とする簡易吸収分割・略式吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

記

1. 本会社分割の目的

当社グループでは、工業用ゴム事業について、国内事業の採算性を向上するとともに、新興国を中心とした海外需要の拡大を確実に捉えられる体制を整備することを目的として、同事業の再編を進めております。本分割は、この一環として、開発・設計部門を当社に、製造部門を子会社に集約することにより、製品開発力の強化と経営の効率化を図るものです。

2. 本会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程

承認取締役会決議日	2013年1月9日(東北ゴム)
契約締結日	2013年1月9日(当社、東北ゴム)
効力発生日	2013年3月1日(予定)

(注1) 本会社分割は、分割会社である東北ゴムにおいては会社法第784条第1項に定める略式吸収分割、承継会社である当社においては会社法第796条第3項に定める簡易吸収分割に該当するため、株主総会による吸収分割契約の承認を得ずに行う予定です。

(注2) 当社は、本会社分割(簡易吸収分割)契約の承認に関して、取締役会の委任を受けた執行役社長の承認(2013年1月9日)により機関決定しております。

(2) 会社分割の方式

当社 100%出資の連結子会社である東北ゴムを分割会社とし、当社を承継会社とする吸収分割方式です。

(3) 会社分割に係る割当ての内容

東北ゴムは当社 100%出資の連結子会社であることから、当社は東北ゴムに対して株式その他の対価の交付を行いません。

(4) 会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 会社分割により増減する資本金

本会社分割による当社及び東北ゴムの資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

当社は、効力発生日において東北ゴムの工業用ゴム製品の開発・設計に関連する資産、その他の権利義務を承継します。

なお、工業用ゴム製品の開発・設計に従事する東北ゴムの従業員と東北ゴムとの労働契約は、当社に承継させないものとし、当該従業員は、東北ゴムに在籍したまま当社に出向させるものとしします。

(7) 債務履行の見込み

本会社分割において、当社が負担すべき債務の履行見込みに問題はないと判断しております。

3. 本会社分割の当事会社の概要

	分割会社	承継会社
① 名称	東北ゴム株式会社	日立電線株式会社
② 所在地	宮城県仙台市宮城野区港 1-1-12	東京都千代田区外神田 4-14-1
③ 代表者の役職・氏名	取締役社長 大西 正哉	執行役社長 高橋 秀明
④ 事業内容	エスカレータ用ハンドレール、ゴムシート、工業用ゴムホース等の工業用ゴム製品の製造及び販売	電線・ケーブル、自動車部品、情報デバイス、伸銅品、エレクトロニクス材料、その他の製造および販売
⑤ 資本金	276 百万円	25,948 百万円
⑥ 設立年月	1943 年 11 月	1956 年 4 月
⑦ 発行済株式数	5,520,000 株	374,018,174 株
⑧ 決算期	毎年 3 月 31 日	毎年 3 月 31 日
⑨ 大株主及び持株比率 (2012 年 9 月 30 日現在)	日立電線(株) (100%)	(株)日立製作所 (51.41%)
⑩ 従業員数 (2012 年 9 月 30 日現在)	124 人 (個別)	13,331 人 (連結)

⑪ 直前事業年度の財政状態及び経営成績（2012年3月期）		
	分割会社（個別）	承継会社（連結）
純資産	△730 百万円	83,034 百万円
総資産	2,620 百万円	245,882 百万円
1株当たり純資産	△132 円 24 銭	221 円 37 銭
売上高	4,061 百万円	432,540 百万円
営業利益	114 百万円	1,966 百万円
経常利益	151 百万円	927 百万円
当期純利益	△555 百万円	△22,758 百万円
1株当たり当期純利益	△100 円 57 銭	△62 円 35 銭

4. 分割する部門の概要

（1）分割する部門の事業内容

工業用ゴム製品の開発・設計

（2）分割する部門の経営成績（2012年3月期）

当該部門による売上高はありません。

（3）分割する資産の項目及び金額（2012年3月31日現在）

分割資産として知的財産権・ノウハウ等がありますが、当該資産については帳簿価額はありません。

5. 本会社分割後の状況

本会社分割により上記2.（6）に記載の権利義務が当社に承継されることを除き、本会社分割による当社及び東北ゴムの名称、所在地、代表者の役職・氏名、資本金、決算期の変更はありません。

6. 今後の見通し

本会社分割は、当社及び当社100%出資の連結子会社を当事者とする会社分割であるため、2013年3月期の当社連結業績に与える影響はありません。なお、今後、本事業構造改革の効果を当社グループの業績向上に繋げるよう努めてまいります。

以 上